２０２５(令和７)年度
壬生野地域まちづくり協議会
定期総会資料

日　時　：　２０２５(令和７)年５月８日(木)
19:30 ～（受付 19：00～）

場　所　：　壬生野地区市民センターホール

2025（令和7）年度
壬生野地域まちづくり協議会定期総会次第

1．開 会 の 辞
2．会長あいさつ
3．来賓あいさつ
4．祝 電 披 露
5．議 長 選 出
6．議　　事

第１号議案　令和６年度事業報告について（1 頁～　5頁）
第２号議案　令和６年度収支決算報告について（6頁 ～　8頁）
第３号議案　令和６年度会計監査報告について　（ 9頁 ）
第４号議案　令和７年度役員の承認（案）について （10頁 ）
新旧役員あいさつ
第５号議案　令和７年度事業計画(案)について（11 頁～14 頁）
第６号議案　令和７年度収支予算(案)について（15 頁～16 頁）

7．議 長 解 任
8．閉 会 の 辞

参 考 資 料

・2025 年度壬生野地域まちづくり協議会役員・委員名簿（17 頁 ～ 19 頁 ）
・壬生野地域まちづくり協議会規約【2022.2 改正】（ 20 頁 ～　26 頁 ）
・壬生野地域まちづくり計画【2018.3改定】（ 27 頁 ～　29 頁 ）

表紙の絵は、勝手神社の“神事踊り”の様子を切り絵にしたもので
柘植町在住の、田中重之さんから寄贈いただいたものです。

第1号議案

2024（令和6）年度　壬生野地域まちづくり協議会事業報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

月	日	事　業　概　要	場　所　等	備　　考
4月	1日	コミュニティ壬生野216号発行	各戸配布	〔配布日3月31日〕
	3日	第1回三役会議（旧三役）	壬生野地区市民センター	
	5日	保育園入園式	壬生野保育園・希望ケ丘保育園	市内保育園
	6～15日	春の全国交通安全運動	街頭啓発	4／8、4／15
	6日	第35回　霊山桜まつり	霊山寺周辺	霊山保勝会 地域絆づくり事業（西柘植）
	8日	小学校入業式（午前）、中学校入学式（午後）	壬生野小学校・霊峰中学校	市内小中学校
	8日	第1回役員会（新旧役員会）	壬生野地区市民センター	
	14日	伊賀市消防団辞令交付式、初任者教育訓練	市体育館・伊賀署訓練所	
	16日	郷社　春日神社例大祭	川東鎮座	
	17日	狂犬病予防集合注射	壬生野地区市民センター	
	18日	第1回部会	壬生野地区市民センター	地域安全、生活・環境保全 人権・男女共同参画
	19日	第1回部会	壬生野地区市民センター	教育文化・スポーツ、健康福祉 産業振興・交流、壬生野若者
	21日	伊賀分団春の訓練	霊峰中学校体育館	
	22日	第1回運営委員会	壬生野地区市民センター	
	23日	人権・同和問題地区別懇談会説明会及びリーダー研修	西柘植地区市民センター	各地区自治会長・人権啓発推進委員等
	24日	2023年度会計監査	壬生野地区市民センター	会長・監査委員・事務局
	26日	健康講座	壬生野地区市民センター	生涯学習事業
	28～5/6	余野公園つつじを愛でるウィーク	余野公園	余野公園保勝会 地域絆づくり事業（柘植）
5月	1日	コミュニティ壬生野217号発行	各戸配布	
	2日	第1回地域自治推進会議	伊賀支所会議室	会長・センター長出席
	4日	成人式	伊賀市文化会館	
	8日	第2回人権・男女共同参画部会	壬生野地区市民センター	
	8日	第2回教育文化・スポーツ部会	壬生野地区市民センター	
	10日	第2回健康福祉部会	壬生野地区市民センター	
	10日	いがまち同和教育研究会理事会	西柘植地区市民センター	壬生野地区理事出席
	13日	壬生野地域まちづくり協議会定期総会	壬生野地区市民センター	
	14日	第2回三役会議	壬生野地区市民センター	
	15日	第2回役員会（区長会）	壬生野地区市民センター	
	16日	壬生野小学校運営協議会	壬生野小学校	会長・事務局長・区長会長
	17日	青色回転灯パトロール委員講習	壬生野地区市民センター	新規・更新委員
	17日	第2回生活・環境保全部会	壬生野地区市民センター	
	17日	第2回壬生野若者会議	壬生野地区市民センター	
	23日	壬生野防災倉庫点検確認	壬生野小学校駐車場	会長・中村副会長・事務局長
	23日	第2回地域安全部会	壬生野地区市民センター	
	26日	壬生野小学校環境整備作業	壬生野小学校	まち協役員・区長会等
	28日	第2回産業振興・交流部会	壬生野地区市民センター	
	29日	いがまち青少年を育てる会総会	西柘植地区市民センター	
	31日	コミュニティ壬生野218号発行	各戸配布	〔配布日6月1日〕
	31日	防犯協会総会		
	31日	いがまち同和教育研究会総会・研修会	西柘植地区市民センター	
	30日～6月5日	全国ごみ不法投棄監視ウィーク		
6月	2日	壬生野地域環境美化活動	壬生野地域全域	いがまち環境美化デー
	2日	伊賀分団機械係訓練	柘植中学校グラウンド	
	3日	第1回地区市民センター長会議	伊賀支所会議室	センター長
	4日	いがまち地域福祉推進委員会	社会福祉協議会	会長・事務局長
	5日	第3回三役会議	壬生野地区市民センター	
	7日	壬生野小学校田植	壬生野小学校学校田	産業振興・交流部会
	10日	第2回運営委員会（第3回役員会併設）	壬生野地区市民センター	運営委員･各部会長･事務局
	13日	壬生野小学校ノハナショウブ観察会	西之澤地内	教育文化・スポーツ部会
	14日	第3回教育文化・スポーツ部会	壬生野地区市民センター	
	16日	伊賀支会指導者訓練	しらさぎ運動公園グラウンド	
	19日	第1回壬生野歴史文化継承事業実行委員会	壬生野地区市民センター	歴史文化継承実行委員会
	21日	第1回壬生野地域自主防災訓練事業実行委員会	壬生野地区市民センター	
	23日	あじさいウォーキング	ヤマギシ会～市民センター	健康福祉部会

	24日	社会を明るくする運動伊賀市推進委員会	ヒルホテルサンピア伊賀	会長
	28日	いきいき園芸教室①（生涯学習事業）	伊賀の里育ち	いがまち連携講座
	28日	ナイトヨガ教室①（生涯学習事業）	西柘植地区市民センター	いがまち連携講座
	30日	コミュニティ壬生野219号発行	各戸配布	〔配布日7月1日〕
	30日	不法投棄監視パトロール	壬生野地域全域	生活・環境保全部会
7月	3日	第2回地域自治推進会議	伊賀支所会議室	会長・センター長出席
	4日	いがまち展覧会実行委員会	柘植地区市民センター	
	6日	社会を明るくする運動伊賀市推進委員会	大山田産業振興センター	会長
	7日	地域探訪フィールドワーク	希望ヶ丘・春日丘	歴史文化継承実行委員会
	8日	第4回三役会議	壬生野地区市民センター	
	10日	第1回壬生野小学校区防犯ネットワーク会議	壬生野地区市民センター	地域安全部会
	10日	第4回役員会（区長会）	壬生野地区市民センター	
	10日	第３回人権・男女共同参画部会	壬生野地区市民センター	
	11日～20日	夏の交通安全県民運動	管内主要交差点	街頭啓発（7／11、7／19）
	11日	第3回生活・環境保全部会	壬生野地区市民センター	
	12日	いがまち人権センター解放講座	いがまち人権センター	
	17日	第2回壬生野歴史文化継承事業実行委員会（小会議）	壬生野地区市民センター	歴史文化継承実行委員会
	19日	いがまち３地域合同区長会	ふるさと会館	役員・区長・事務局出席
	19日	第3回壬生野若者会議	壬生野地区市民センター	
	19日	ナイトヨガ教室②（生涯学習事業）	西柘植地区市民センター	いがまち連携講座
	20日	ふれあいコンサート＆健康体操	壬生野地区市民センター	健康福祉部部会
	24日	青少年市民会議	ハイトピア	事務局長
	24日	第2回壬生野自主防災実行委員会（防災学習会DIG）	壬生野地区市民センター	自主防災実行委員会
	25日	伊賀市鳥獣害協議会	伊賀市役所	
	27日	防災講演会	ゆめぽりすセンター	会長
	28日	奥の細道むすびの地散策ウォーキング	大垣市	生涯学習事業
	29日	伊賀市議会タウンミーティング	ゆめぽりすセンター	会長・事務局長
8月	1日	コミュニティ壬生野220号発行	各戸配布	
	2日	第2回地区市民センター長会議	伊賀支所会議室	センター長出席
	3日	ブルーベリーの丘視察研修	矢持地区	産業振興・交流部会
	3日	夏休み子ども木工教室	壬生野小学校	教育文化・スポーツ部会
	7日	第5回三役会議	壬生野地区市民センター	
	8日	壬生野小学校夏の寺子屋①	壬生野地区市民センターホール	壬生野小学校学校教育支援地域本部
	8日	暴力追放市民総会	大山田産業振興センター	
	9日	防災こころ笑カレッジ（1回目）	ハイトピア	中村副会長、松馬部会長.
	9日	第3回運営委員会（第5回役員会併設）	壬生野地区市民センター	
	17日	第49回いがまち人権同和教育研究大会	西柘植地区市民センター	いがまち人権同和教育研究会
	20日	壬生野小学校夏の寺子屋②	壬生野地区市民センターホール	壬生野小学校学校教育支援地域本部
	23日	サマーコンサート	壬生野地区市民センター	生涯学習事業
	23日	第3回健康福祉部会	壬生野地区市民センター	
	25日	お米を使った親子料理教室	JAいがふるさと食農交流室	産業振興・交流部会
	27日	第4回産業振興・交流部会	壬生野地区市民センター	
	27日	第1回いがまち人権・同和問題地区別懇談会リーダー研修会	西柘植地区市民センター	各地区自治会長・人権啓発推進委員等
	28日	公共交通地域部会	西柘植地区市民センター	会長、区長会長
	29日	民生委員定数調査説明会	西柘植地区市民センター	会長、中村副会長
	30日	コミュニティ壬生野221号発行	各戸配布	〔配布日9月1日〕
9月	3日	第3回地域自治推進会議	伊賀支所会議室	会長・センター長出席
	6日	第6回三役会議	壬生野地区市民センター	
	6日	第4回教育文化・スポーツ部会	壬生野地区市民センター	
	10日	第3回自主防災実行委員会	壬生野地区市民センター	
	10日	第6回役員会（区長会）	壬生野地区市民センター	
	11日	第4回人権・男女共同参画部会	壬生野地区市民センター	
	13日	第4回生活・環境保全部会	壬生野地区市民センター	
	13日	いがまち人権センター解放講座	いがまち人権センター	
	18日	壬生野小学校２年生社会見学	壬生野地区市民センター	
	20日	いがまち地域福祉推進会議	いがまち保健福祉センター	会長、事務局長
	20日	壬生野小学校児童による稲刈り体験	壬生野小学校学校田	産業振興・交流部会
	20日	ナイトヨガ教室③（生涯学習事業）	西柘植地区市民センター	いがまち連携講座
	21日～30日	秋の全国交通安全運動	管内主要交差点	街頭啓発等　9/24　9/30
	24日	第2回いがまち人権・同和問題地区別懇談会リーダー研修会	伊賀支所	各地区自治会長・人権啓発推進委員等
	27日	第3回歴史文化継承実行委員会	川東地区	歴史文化継承実行委員会

	29日	伊賀市消防団総合訓練	柘植中学校グラウンド	伊賀市消防団伊賀分団
	29日	壬生野地域自主防災訓練（各自治会自主防災倉庫の点検）	各自治会	自主防災実行委員会
10月	1日	コミュニティ壬生野222号発行	各戸配布	
	3日	第3回地区市民センター長会議	伊賀支所会議室	センター長出席
	4日	第4回健康福祉部会	壬生野地区市民センター	
	5日	伊賀市戦没者追悼式	上野公園戦没者慰霊塔	
	6日	壬生野小学校環境整備作業	壬生野小学校	まち協役員、区長会等
	7日	第7回三役会議	壬生野地区市民センター	
	9日	スマートフォン講習会	壬生野地区市民センター	生涯学習事業
	11日	第7回役員会（区長会）	壬生野地区市民センター	
	13日	勝手神社例祭	勝手神社	
	13日～14日	やまなみ文化発表会	ふるさと会館小ホール	
	18日	ナイトヨガ教室④（生涯学習事業）	西柘植地区市民センター	いがまち連携講座
	19日～20日	第19回壬生野まつり開催	壬生野地区市民センター	全部会
	20日	春日神社　例祭	春日神社	
	24日	防災こころ笑カレッジ（2回目）	ハイトピア	中村副会長、松馬部会長
	25日	人権・同和問題地区別懇談会中間報告会	壬生野地区市民センター	各地区自治会長・人権啓発推進委員等
	27日	人権＆健康ウォーキングin敦賀	敦賀方面	人権・男女共同参画部会、健康福祉部会
	28日	壬生野小学校研究発表会	壬生野小学校	会長
	29日	壬生野小学校3年生地域学習	壬生野地区市民センター	
	29日	第5回産業振興・交流部会	壬生野地区市民センター	
11月	1日	コミュニティ壬生野223号発行	各戸配布	
	1日	伊賀市20周年式典	伊賀市文化会館	会長
	1日	第5回壬生野若者会議	壬生野地区市民センター	
	3日	壬生野地域総合防災訓練	壬生野小学校他	自主防災実行委員会
	5日	第4回地域自治推進会議	伊賀支所会議室	会長・センター長出席
	7日	第8回三役会議	壬生野地区市民センター	
	7日	健康講座（心臓と脳の病気）	壬生野地区市民センター	生涯学習講座
	9日～15日	秋の全国火災予防運動		
	12日	第4回運営委員会（終了後第8回役員会）	壬生野地区市民センター	
	12日	しぐれ忌	萬寿寺	
	13日	第5回人権・男女共同参画部会	壬生野地区市民センター	
	15日	第3回いがまち人権センター解放講座	いがまち人権センター	
	15日	ナイトヨガ教室⑤（生涯学習事業）	西柘植地区市民センター	いがまち連携講座
	16日	しぐれ忌俳句大会	西柘植地区市民センター	
	17日	あけぼの学園高校講演会	西柘植地区市民センター	
	22日	学校田収穫米寄贈式典	壬生野地区市民センター	社会福祉協議会
	22日	第5回教育文化・スポーツ部会	壬生野地区市民センター	
	24日	第34回滝山渓谷紅葉まつり	白藤滝周辺	地域絆づくり事業（壬生野）
	29日	年末特別警戒取締及び年末の交通安全運動合同出動式	三重県伊賀庁舎	会長・地域安全部会長
	29日	男の料理教室	壬生野地区市民センター	生涯学習講座
	11日～12月10日	差別をなくす強調月間		
	29日	コミュニティ壬生野224号発行	各戸配布	〔配布日12月1日〕
12月	1日～10日	年末の交通安全県民運動	管内	街頭啓発2日、10日
	1日	年末一斉の環境美化活動	各自治会	生活・環境保全部会主幹
	1日	わら細工体験（しめ縄づくり）	壬生野地区市民センター	壬生野若者会議
	3日	第4回地区市民センター長会議	伊賀支所会議室	センター長出席
	5日	第9回三役会議兼地域まちづくり計画実行委員会学習会	壬生野地区市民センター	正副会長・事務局長
	6日	旧郡部自治協連絡会	阿山保健福祉センター	正副会長
	6日	差別をなくすいがまちの集い2024	西柘植地区市民センター	
	6日	防災こころ笑カレッジ（3回目）	ハイトピア	中村副会長、松馬部会長.
	9日	いがまち展覧会実行委員会		
	10日	第2回壬生野小学校区防犯ネットワーク会議	壬生野地区市民センター	地域安全部会
	10日	第9回役員会	壬生野地区市民センター	
	11日	詐欺被害防止公演会	壬生野地区市民センター	地域安全部会
	14日～15日	いがまち展覧会	西柘植地区市民センター	3まち協生涯学習連携事業
	14日	クリスマスコンサート	希望ヶ丘生きがいセンター	生涯学習事業
	17日	まちづくり計画ヒアリング	壬生野地区市民センター	住民自治推進課・伊賀支所
	18日	壬生野保育園クリスマス会	壬生野保育園	
	20日	いきいき園芸教室②（生涯学習事業）	伊賀の里育ち	いがまち連携講座
	20日	ナイトヨガ教室⑥（生涯学習事業）	西柘植地区市民センター	いがまち連携講座

	24日	第6回産業振興・交流部会	壬生野地区市民センター	
	26日	伊賀市教育委員会打合せ	壬生野地区市民センター	教育長・教育総務課
	27日	コミュニティ壬生野225号発行	各戸配布	〔配布日12月27日〕
	27日	防犯パトロール及び街頭防犯啓発活動	管内商業施設等	
	28日	消防団年末夜警出発式	伊賀市消防本部	消防団
	28日～30日	消防団年末夜警	各分団地域	消防団
1月	1日	第57回霊山初詣登山大会	霊山寺周辺	地域絆づくり事業（西柘植）
	7日	第5回地域自治推進会議	伊賀支所会議室	会長・センター長出席
	8日	第6回人権・男女共同参画部会	壬生野地区市民センター	
	9日	第10回三役会議	壬生野地区市民センター	
	11日	伊賀市消防出初式	伊賀市文化会館	会長
	11日	第30回部落解放三重県集会	三重県総合文化センター	
	12日	地区対抗キンボール大会	壬生野小学校体育館	教育文化・スポーツ部会主催
	15日	第10回役員会（区長会）	壬生野地区市民センター	
	15日	壬生野地域福祉ネットワーク会議	壬生野地区市民センター	
	17日	防災こころ笑カレッジ（4回目）	ハイトピア	中村副会長、松馬部会長
	17日	ナイトヨガ教室⑦（生涯学習事業）	西柘植地区市民センター	いがまち連携講座
	23日	青色回転灯パトロール車両納車	壬生野地区市民センター	地域安全部会、役員
	23日	壬生野地域人権講座　いがまち人権センターの取組について	壬生野地区市民センター	人権・男女共同参画部会主催
	24日	壬生小学校学校支援地域本部会議	壬生野小学校	会長・区長会長・事務局長
	26日	文化財防火デー消防訓練（春日神社）	川東地区	東分署・伊賀分団第３部
	28日	住民自治ヒアリング	壬生野地区市民センター	正副会長、事務局長
	28日	青色防犯パトロール説明会	壬生野地区市民センター	青パト委員
	31日	コミュニティ壬生野226号発行	各戸配布	〔配布日2月1日〕
2月	2日	環境学習講座（ごみの分別と処理）	さくらリサイクルセンター	生活・環境保全部会
	2日	いがまち「タイムカプセル掘起し」事業	旧伊賀町役場玄関前の築山	管内まち協役員・区長会
	3日	第5回地区市民センター長会議	伊賀支所会議室	センター長出席
	4日	公共交通地域部会	西柘植地区市民センター	会長・区長会長
	4日	人権・同和問題地区別懇談会最終報告会	壬生野地区市民センター	各地区自治会長・人権啓発推進委員等
	5日	第11回三役会議・生涯学習課との懇談	壬生野地区市民センター	正副会長・事務局長
	5日	生涯学習課との懇談会・三役会議	壬生野地区市民センター	正副会長・事務局長・生涯学習課・生涯学習支援員
	7日	子ども料理教室（壬生野小学校）	壬生野地区市民センター	産業・振興交流部会
	12日	第5回運営委員会（第11回役員会併設）	壬生野地区市民センター	
	14日	防災こころ笑カレッジ（5日目）	ハイトピア	中村副会長、松馬部会長
	14日	第4回いがまち人権センター解放講座	いがまち人権センター	
	14日	第6回壬生野若者会議	壬生野地区市民センター	
	16日	交通安全推進協議会総会	ゆめぽりすセンター	
	18日	いがまち同和教育研究会	いがまち人権センター	会長
	18日	いがまち地域福祉推進委員会	愛の里	事務局長
	20日	交通委員会	ゆめぽりすセンター	会長
	20日	いがまちタイムカプル開封	西柘植地区市民センター	会長
	21日	「キラッと輝け！」審査会	本庁庁議室	会長・副会長
	21日～3月31日	2001いがまちたいむカプセル展示	西柘植地区市民センター	
	25日	第７回産業振興・交流部会	壬生野地区市民センター	
	28日	コミュニティ壬生野227号発行	各戸配布	〔配布日3月１日〕
3月	3日	第6回地域自治推進会議	伊賀支所会議室	会長・センター長出席
	3日	滝山渓谷紅葉まつり実行委員会打合せ	壬生野地区市民センター	白藤滝保勝会役員、会長、事務局長
	1日～7日	春の全国火災予防運動	壬生野地区市民センター	
	5日	第12回三役会議	壬生野地区市民センター	
	7日	第6回教育文化・スポーツ部会	壬生野地区市民センター	
	10日	第12回役員会（区長会）	壬生野地区市民センター	
	12日	中学校卒業式	霊峰中学校	
	12日	第7回人権・男女共同参画部会	壬生野地区市民センター	
	14日	小学校卒業式	壬生野小学校	
	14日	ナイトヨガ教室⑨（生涯学習事業）	西柘植地区市民センター	いがまち連携講座
	21日	保育園卒園式	壬生野保育園・希望ケ丘保育園	
	21日	いきいき園芸教室③（生涯学習事業）	伊賀の里育ち	いがまち連携講座
	25日	臨時三役会議	壬生野地区市民センター	
	27日	小中学校修了式	壬生野小学校・霊峰中学校	
	28日	第6回地区市民センター長会議	伊賀支所会議室	センター長出席

【参考】青色回転灯装着車による地域安全パトロール【地域安全部会所管】

通学パトロール （年間　43　回）	4月…3回、　5月…4回、　6月…2回、7月…5回、 8月…2回、9月…5回 10月…5回、11月…3回、12月…4回、1月…4回、2月…4回、3月…2回
夜間パトロール （年間　43　回）	4月…2回、　5月…4回、　6月…4回、7月…４回、8月…4回、 9月…4回 10月…5回、11月…3回、12月…4回、1月…3回、2月…4回、 3月…2回

【参考】市広報等文書発行日

文書送達日 （年間12回）	4月1日、5月1日、 5月31日、6月30日、8月1日、8月30日 10月1日、11月1日、11月29日、12月27日、1月31日、2月28日

【参考】地区市民センターからの防災無線通信確認（市民センター⇔各自治会）【地域安全部会連携】

通信確認日 （12:30～12:40） （計12回）	4月1日、5月1日、 5月31日、6月30日、8月1日、8月30日 10月1日、11月1日、11月29日、12月27日、1月31日、2月28日

第2号議案(1)

令和6年度　一般会計収支決算書

（収入の部）　　（単位：円）

費目	細目	予算額（A）	決算額（B）	比較増減(B-A)	摘要
1．補助金及び交付金		4,304,000	4,354,000	50,000	
	1．市交付金	3,381,000	3,381,000	0	地域包括交付金
	(1)まちづくり協議会費	2,297,000	2,297,000	0	自治協議会活動費
	(2)まちづくり協定経費地域振興経費	1,084,000	1,084,000	0	自治会振興経費
	2．市補助金	650,000	700,000	50,000	文化継承・獣害対策等
	3．市委託金	273,000	273,000	0	生涯学習事業委託金
2．諸収入		128,211	453,228	325,017	
	1．預金利子	211	743	532	
	2．雑収入	10,000	245,285	235,285	複写料金・社協助成金
	3．事業参加負担金	118,000	207,200	89,200	事業参加負担金等
3．繰入金		2,000,000	2,000,942	942	
	1．基金繰入金	2,000,000	2,000,942	942	備品購入基金
4．繰越金		246,789	246,789	0	
	1．繰越金	246,789	246,789	0	前年度繰越金
収入合計		6,679,000	7,054,959	375,959	

（支出の部）　　（単位：円）

費目	細目	予算額（A）	決算額（B）	比較増減(B-A)	摘要
1.事務局費		3,315,000	3,335,955	20,955	
	1．報酬	620,000	620,000	0	役員報酬等
	2．報償費	30,000	3,000	△ 27,000	謝礼
	3．旅費	30,000	10,000	△ 20,000	事業旅費等
	4．需用費	420,000	422,920	2,920	事務用品等
	5．役務費	30,000	25,126	△ 4,874	通信運搬費等
	6．使用料	50,000	46,200	△ 3,800	CATV使用料
	7．委託料	30,000	27,500	△ 2,500	HP更新委託料
	8．積立金	100,000	100,000	0	備品購入基金積立金
	9．備品購入費	2,000,000	2,076,209	76,209	青パト車両購入費
	10．負担金	5,000	5,000	0	いがまち同研等
2.まちづくり事業費（部会活動費）		795,000	858,326	63,326	
	1．報償費	50,000	15,000	△ 35,000	講師謝礼
	2．旅費	20,000	8,480	△ 11,520	事業旅費等
	3．需用費	460,000	505,800	45,800	防災、獣害対策等
	4．役務費	15,000	10,068	△ 4,932	保険、手数料等
	5．使用料	175,000	216,380	41,380	自動車借上料等
	6．原材料費	30,000	13,150	△ 16,850	事業原材料費等
	7．備品購入費	40,000	61,248	21,248	自主防避難所備品
	8．負担金	5,000	28,200	23,200	狩猟免許補助金等
3.まちづくり事業費（防犯活動費）		265,000	307,419	42,419	
	1．需用費	70,000	180,589	110,589	燃料費、修繕料等
	2．役務費	185,000	126,830	△ 58,170	自動車保険料
	3．使用料	10,000	0	△ 10,000	
4.まちづくり事業費（キラッと輝け地域応援補助金）		625,000	626,842	1,842	
	1．報償費	50,000	5,000	△ 45,000	講師謝礼
	2．旅費	50,000	0	△ 50,000	
	3．需用費	465,000	620,196	155,196	印刷製本・消耗品都等
	4．役務費	30,000	1,646	△ 28,354	保険料等
	5．使用料	30,000	0	△ 30,000	
5.まちづくり事業費（生涯学習活動）		316,000	299,672	△ 16,328	
	1．報償費	80,000	62,000	△ 18,000	講師謝礼等
	2．旅　費	43,000	37,650	△ 5,350	
	3．需用費	162,000	167,100	5,100	消耗品費等
	4．役務費	12,000	25,622	13,622	保険料等
	5．使用料	19,000	7,300	△ 11,700	
6．コミュニティ活動費		1,353,000	1,353,000	0	自治会振興経費
	1．山畑区活動費	196,000	196,000	0	
	2．川東区活動費	183,000	183,000	0	
	3．川西区活動費	170,000	170,000	0	
	4．西之澤区活動費	156,000	156,000	0	
	5．希望ヶ丘区活動費	357,000	357,000	0	
	6．川西青葉台区活動費	159,000	159,000	0	
	7．春日丘区活動費	132,000	132,000	0	
7．予備費		10,000	0	△ 10,000	
	1．予備費	10,000	0	△ 10,000	
支出合計		6,679,000	6,781,214	102,214	

第2号議案(2)

令和6年度　地域絆づくり事業収支決算書

(収入の部)　　(単位：円)

費　　目	細　　目	予算額(A)	決算額(B)	比較増減(B-A)	摘　　要
1.市補助金		720,000	525,000	△ 195,000	
	1.市補助金	720,000	525,000	△ 195,000	地域絆づくり補助金
2.諸収入		180,000	131,922	△ 48,078	
	2.事業負担金	180,000	131,922	△ 48,078	白藤滝保勝会負担金
収入合計		900,000	656,922	△ 243,078	

(支出の部)　　(単位：円)

費　　目	細　　目	予算額(A)	決算額(B)	比較増減(B-A)	摘　　要
1地域絆づくり事業費		900,000	656,922	△ 243,078	
	1. 報償費	100,000	58,979	△ 41,021	出演者謝礼等
	2. 需用費	200,000	121,763	△ 78,237	消耗品・印刷製本費等
	3. 役務費	20,000	39,370	19,370	振込手数料・クリーニング代
	4. 使用料	80,000	68,310	△ 11,690	使用料等
	5. 委託料	200,000	203,680	3,680	音響機器・送迎バス等
	6. 原材料費	290,000	164,820	△ 125,180	食品加工材料費
	7. 予備費	10,000	0	△ 10,000	
支出合計		900,000	656,922	△ 243,078	

【積立金の状況】

基　金　名	設置目的	種　　別	2023年度末 積立金額	2024年度 取 崩 額	2024年度積立額		2024年度末 積立金額
					利子積立	元金積立	
まちづくり活動基金	財政運営基金	普通預金	1,176,747	0	474	0	1,177,221
	財政調整基金	定期預金	1,003,593	0	17	0	1,003,610
	備品購入基金	定期預金	1,900,040	2,000,942	902	100,000	0
	計		4,080,380	2,000,942	1,393	100,000	2,180,831

第３号議案

令和６年度　壬生野地域まちづくり協議会　会計監査報告

令和 ７年 ５月８日

壬生野地域まちづくり協議会
　会　長　　内山　保和　様

会計監査委員

壬生野地域まちづくり協議会会則第１９条の規定により、令和６年度壬生野地域まちづくり協議会会計の収入支出について監査を実施したので報告する。

記

１. 監査要項

（１）目　　的　　令和 ６年度歳入歳出の会計監査
（２）実施年月日　　令和 ７年 ４月 18 日
（３）場　　所　　壬生野地域まちづくり協議会事務所
（４）要　　領　　(イ)　収入支出証拠書類の内容監査
　　(ロ)　収入支出計算書と各帳簿貯金
　　(ハ)　その他会計事務処理状況についての監査

２. 上記監査要領に基づき監査した結果、各帳簿残高と符合することを認めます。

第 4 号議案

令和 7 年度役員の承認(案)について

壬生野地域まちづくり協議会規約第 12 条2項に定める役員を選考委員会において下記の者の推薦を決定したので承認を求める。

令和　7年　5月　8日
選考委員代表　橋爪　誠

記

役　職　名	氏　　名	選出区分	摘　　要
会　　長	内山　保和	川　西　区	(運営委員)
副　会　長	奥　昭徳	山　畑　区	(運営委員)
	中村　敏子	川西青葉台区	(運営委員)
	丸山　正春	川　東　区	(運営委員)
事務局長	居附　秀樹	地域推薦	(運営委員)
会　　計	南出　正博	地域推薦	(運営委員)
幹　　事	山下　弘文	山　畑　区	(運営委員・区長)
	北出　茂樹	川　東　区	(運営委員・区長)
	金谷　博一	川　西　区	(運営委員・区長)
	山本　清	西之澤区	(運営委員・区長)
	藤岡　義已	希望ヶ丘区	(運営委員・区長)
	木村　嘉男	川西青葉台区	(運営委員・区長)
	宮田　清孝	春日丘区	(運営委員・区長)
	岡野　充樹	ヤマギシ会	(運営委員・代表)

第5号議案　　2025（令和7）年度　壬生野地域まちづくり協議会事業計画(案)

令和7年4月1日～令和8年3月31日

月	日	事　業　概　要	場　所　等	備　　考
4月	1日	コミュニティ壬生野228号発行		〔配布日4月1日〕
	3日	第1回三役会議	壬生野地区市民センター	
	4日	保育園入園式	各園	
	5日	第36回霊山桜まつり	霊山寺周辺	地域絆づくり事業（西柘植）
	6～15日	春の全国交通安全運動	管内主要交差点	街頭啓発　4／7、4／15
	7日	小中学校入学式	市内小中学校	
	7日	第1回役員会（新旧区長会）	壬生野地区市民センター	新旧役員・事務局
	13日	伊賀市消防団辞令交付式、初任者教育訓練	市体育館・伊賀署訓練所	
	14日	第1回部会	壬生野地区市民センター	地域安全、人権・男女共同参画、生活・環境保全、健康福祉、産業振興・交流、、教育文化・スポーツ、壬生野若者
	16日	春日神社例大祭	春日神社	
	17日	狂犬病予防集合注射	壬生野地区市民センター	駐車場
	18日	2024年度会計監査	壬生野地区市民センター	会長・監査委員・事務局
	20日	伊賀分団春の訓練	霊峰中学校体育館	
	21日	第1回運営委員会	壬生野地区市民センター	
	22日	人権・同和問題地区別懇談会合同説明会	西柘植地区市民センター	各自治会長・人権啓発推進委員等
	23日	生涯学習講座（健康講座）	壬生野地区市民センター	生涯学習事業
	24日	臨時三役会議	壬生野地区市民センター	総会準備（新旧三役）
	26～5/6	余野公園つつじを愛でるウィーク	余野公園	地域絆づくり事業（柘植）
5月	1日	コミュニティ壬生野229号発行	各戸配布	〔配布日5月1日〕
	2日	第1回地域自治推進会議	伊賀支所会議室	会長・センター長出席
	8日	第2回三役会議	壬生野地区市民センター	
	8日	壬生野地域まちづくり協議会定期総会	壬生野地区市民センター	
	9日	いがまち同和教育研究会理事会	西柘植地区市民センター	壬生野地区理事出席
	10日	第2回人権・男女共同参画部会	壬生野地区市民センター	
	12日	第2回役員会（区長会）	壬生野地区市民センター	
	12日	第2回教育文化・スポーツ部会	壬生野地区市民センター	
	14日	第2回健康福祉部会	壬生野地区市民センター	
	15日	青色防犯パトロール委員講習会	壬生野地区市民センター	地域安全部会
	17日	壬生野小学校環境整備	壬生野小学校	壬生野小学校支援地域本部
	17日	生涯学習講座（夏野菜教室）	壬生野地区市民センター	
	19日	第2回地域安全部会	壬生野地区市民センター	
	中旬	第2回壬生野若者会議	壬生野地区市民センター	
	22日	地域防犯連絡所班長・担当者合同会議	伊賀医師会館	
	23日	いがまち同和教育研究会総会・研修会	西柘植地区市民センター	
	27日	第2回産業振興・交流部会	壬生野地区市民センター	
	28日	伊賀地区防犯協会定期総会	サンピア伊賀	
	下旬	名神名阪連絡道の西部区間指定を実現する会総会	西柘植地区市民センター	
	下旬	いがまち青少年を育てる会総会	西柘植地区市民センター	
	30～6/5	全国ごみ不法投棄監視ウィーク		
6月	1日	コミュニティ壬生野230号発行	各戸配布	〔配布日5月30日〕
	1日	壬生野地域環境美化活動	壬生野地域全域	いがまち環境美化デー
	1日	第2回生活・環境保全部会	壬生野地区市民センター	
	上旬	不法投棄監視パトロール	管内	生活・環境保全部会
	上旬	壬生野小学校児童田植え体験	川東地内	産業振興・交流部会
	3日	第1回地区市民センター長会議	伊賀支所会議室	センター長出席
	5日	第3回三役会議	壬生野地区市民センター	
	5日	生涯学習講座（料理教室①）	西柘植地区市民センター	
	10日	第1回地域福祉ネットワーク会議	壬生野地区市民センター	
	10日	第3回役員会	壬生野地区市民センター	
	15日	伊賀支会指導者訓練	しらさぎ運動公園多目的グラウンド	
	19日	生涯学習事業（いきいき園芸教室①）	伊賀の里育ち	いがまち連携講座
	中旬	伊賀分団機械係訓練	柘植中グラウンド	
	中旬	ノハナショウブ観察会	西之澤地内	教育文化・スポーツ部会
	中旬	あじさいウオーキング	ヤマギシ会	健康福祉部会
	下旬	生涯学習事業（木工教室）	壬生野地区市民センター	

7月	1日	コミュニティ壬生野231号発行	各戸配布	〔配布日7月1日〕
	1日	コミュニティ壬生野号外発行	各戸配布	初盆関係
	3日	第2回地域自治推進会議	伊賀支所会議室	会長・センター長出席
	8日	第4回三役会議	壬生野地区市民センター	
	10日	第1回壬生野小学校区防犯ネットワーク会議	壬生野地区市民センター	地域安全部会
	10日	第4回役員会（区長会）	壬生野地区市民センター	
	11～20日	夏の交通安全県民運動	管内主要交差点	街頭啓発
	11日	第1回いがまち人権センター解放講座	いがまち人権センター	
	中旬	いがまち３地域合同区長会	ふるさと会館	役員・区長出席
	中旬	生涯学習講座（環境教室）	川上ダム	
	中旬	生涯学習講座（俳句教室）	壬生野地区市民センター	
	中旬	いがまち3地域合同区長会	西柘植地区市民センター	
	24日	壬生野小学校夏の寺子屋①	壬生野地区市民センター	壬生野小学校支援地域本部
	25日	壬生野小学校夏の寺子屋②	壬生野地区市民センター	壬生野小学校支援地域本部
	26日	壬生野小学校環境整備	壬生野小学校	壬生野小学校支援地域本部
	下旬	夏休み子ども講座（木工教室）	壬生野地区市民センター	教育文化・スポーツ部会
	下旬	壬生野地域食堂	壬生野地区市民センター	健康福祉部会主管
	下旬	壬生野地域総合防災訓練学習会	壬生野地区市民センター	自主防災実行委員会・地域安全部会
8月	1日	コミュニティ壬生野232号発行	各戸配布	〔配布日8月1日〕
	4日	第2回地区市民センター長会議	伊賀支所会議室	センター長出席
	5日	第5回三役会議	壬生野地区市民センター	
	5日	第1回いがまち人権・同和地区別懇談会研修会	西柘植地区市民センター	
	上旬	いがまち青少年夏季夜間パトロール	いがまち管内	青少年を育てる会
	8日	第2回運営委員会（第5回役員会併設）	壬生野地区市民センター	
	23日	第50回いがまち人権同和教育研究大会		
	30日	壬生野小学校環境整備	壬生野小学校	壬生野小学校支援地域本部
	25日	生涯学習講座（コンサート①）	壬生野地区市民センター	
9月	1日	コミュニティ壬生野233号発行	各戸配布	〔配布日9月1日〕
	3日	第3回地域自治推進会議	伊賀支所会議室	会長・センター長出席
	8日	第6回三役会議	壬生野地区市民センター	
	10日	歴史文化継承実行委員会	壬生野地区市民センター	
	10日	第6回役員会	壬生野地区市民センター	
	12日	第2回いがまち人権センター解放講座	いがまち人権センター	
	中旬	第３回部会開催（各部会）	壬生野地区市民センター	
	中旬	生涯学習講座（冬野菜教室）	壬生野地区市民センター	
	21～30日	秋の全国交通安全運動	管内主要交差点	街頭啓発等
	30日	第2回いがまち人権・同和地区別懇談会研修会	西柘植地区市民センター	各自治会長・人権啓発推進委員等
	未定	壬生野小学校児童稲刈り体験	川東地内	産業振興・交流部会
10月	1日	コミュニティ壬生野234号発行	各戸配布	〔配布日10月1日〕
	3日	第3回地区市民センター長会議	伊賀支所会議室	センター長出席
	3日	地域安全・暴力追放三重県大会		
	5日	伊賀市消防団総合訓練	伊賀市グラウンド	伊賀市合同
	8日	第7回三役会議	壬生野地区市民センター	
	上旬	生涯学習講座（健康体操）	壬生野小学校体育館	
	10日	第３回運営委員会（第7回役員会併設）	壬生野地区市民センター	
	10日	全国地域安全運動出動式		
	18～19日	第59回三重県人権同和教育研究大会		
	24日	人権・同和問題地区別懇談会中間報告会	地区市民センター	各自治会長・人権啓発推進委員等
	25～26日	いがまち展覧会	いがまち公民館ホール	
	未定	健康ウォーキング		健康福祉部会
	未定	人権フィールドワーク		人権・男女共同参画部会
11月	1日	コミュニティ壬生野235号発行	各戸配布	〔配布日10月31日〕
	2日	壬生野地域総合防災訓練	壬生野地域全域	自主防災実行委員会・地域安全部会
	2日	柘植地域収穫祭		地域絆づくり事業（柘植）
	5日	第4回地域自治推進会議	伊賀支所会議室	会長・センター長出席
	8～9日	第20回壬生野まつり開催	壬生野地区市民センター	全部会
	9～15日	秋の全国火災予防運動		
	9日	伊賀分団想定訓練		
	10日	第8回三役会議	壬生野地区市民センター	
	中旬	第４回部会開催（各部会）	壬生野地区市民センター	
	11～12／10	差別をなくす強調月間	いがまち公民館等	

	12日	第２回地域福祉ネットワーク会議	壬生野地区市民センター	
	12日	第8回役員会	壬生野地区市民センター	
	12日	しぐれ忌	萬寿寺	
	14日	第3回いがまち人権センター解放講座	いがまち人権センター	
	23日	第35回滝山渓谷紅葉まつり	白藤滝周辺	地域絆づくり事業（壬生野）
	下旬	生涯学習講座（終活セミナー）	壬生野地区市民センター	
	未定	不法投棄監視パトロール	管内	生活・環境保全部会
12月	1日	コミュニティ壬生野236号発行	各戸配布	〔配布日12月1日〕
	1日	年末特別警戒合同出動式及び啓発活動		地域安全部会
	1～10日	年末の交通安全県民運動		街頭啓発等
	3日	第4回地区市民センター長会議	伊賀支所会議室	センター長出席
	5日	第9回三役会議	壬生野地区市民センター	
	5日	差別をなくすいがまちの集い	西柘植地区市民センター	
	7日	年末の環境美化活動	壬生野地域全域	生活・保全環境部会
	上旬	世代間交流　しめ縄づくり	壬生野地区市民センター	壬生野若者会議
	上旬	生涯学習講座（多文化共生講座）	壬生野地区市民センター	
	中旬	生涯学習講座（コンサート②）		
	10日	第2回壬生野小学校区防犯ネットワーク会議	壬生野地区市民センター	地域安全部会
	10日	第9回役員会（区長会）	壬生野地区市民センター	
	19日	生涯学習事業（いきいき園芸教室②）	伊賀の里育ち	いがまち連携講座
	25日	防犯パトロール及び街頭防犯啓発活動	管内商業施設	
	28日	消防団年末夜警出発式	伊賀市消防本部	
	28～30日	消防団年末夜警	壬生野地域	各区長・消防団
1月	1日	コミュニティ壬生野237号発行	各戸配布	〔配布日12月26日〕
	1日	第58回霊山初詣登山大会	霊山	地域絆づくり事業（西柘植）
	6日	第5回地域自治推進会議	伊賀支所会議室	会長・センター長出席
	9日	第10回三役会議	壬生野地区市民センター	
	10日	消防団出初式		
	中旬	第５回部会開催（各部会）	壬生野地区市民センター	
	中旬	生涯学習事業（料理教室②）	西柘植地区市民センター	
	１３日	第4回運営委員会（第8回役員会併設）	壬生野地区市民センター	
	25日	文化財防火デー消防訓練	西柘植地内	東分署・伊賀分団第2部
	31日	部落解放31回三重県集会	伊賀市文化会館	
2月	1日	コミュニティ壬生野238号発行	各戸配布	〔配布日1月30日〕
	3日	第5回地区市民センター長会議	伊賀支所会議室	センター長出席
	5日	第11回三役会議	壬生野地区市民センター	
	6日	人権・同和問題地区別懇談会最終報告会	壬生野地区市民センター	各自治会長・人権啓発推進委員等
	10日	第11回役員会（区長会）	壬生野地区市民センター	
	13日	第4回いがまち人権センター解放講座	いがまち人権センター	
3月	1日	コミュニティ壬生野239号発行	各戸配布	〔配布日2月27日〕
	1～7日	春の全国火災予防運動		
	3日	第6回地域自治推進会議	伊賀支所会議室	会長・センター長出席
	5日	第12回三役会議	壬生野地区市民センター	
	10日	第12回役員会（区長会）	壬生野地区市民センター	
	19日	生涯学習事業（いきいき園芸教室③）	伊賀の里育ち	いがまち連携講座
	下旬	生涯学習事業（コンサート③）	希望ヶ丘生きがいセンター	
	27日	第6回地区市民センター長会議	伊賀支所会議室	センター長出席

【参考】青色回転灯装着車による地域安全ﾊﾟﾄﾛｰﾙ【地域安全部会所管】

通学パトロール （年間　52　回）	4月…4回、 5月…5回、 6月…4回、7月…4回、8月…5回、9月…4回 10月…4回、11月…5回、12月…4回、1月…5回、2月…4回、3月…4回
夜間パトロール （年間　52　回）	4月…4回、 5月…5回、 6月…4回、7月…4回、8月…5回、9月…4回 10月…4回、11月…5回、12月…4回、1月…5回、2月…4回、3月…4回

【参考】市広報等文書発行日

文書送達日 （年間　12回）	4月1日、　5月1日、　5月30日、　7月1日、　8月1日、　9月1日 10月1日、　10月31日、　12月1日、　12月26日、　1月30日、　2月27日

【参考】地区市民センターからの防災無線通信確認（市民センター⇔各自治会）【地域安全部会連携】

通信確認日 （12:30～ 12:40）	4月1日、　5月1日、　5月30日、　7月1日、　8月1日、　9月1日 10月1日、　10月31日、　12月1日、　12月26日、　1月30日、　2月27日

2025 年度　壬生野地域まちづくり協議会実行委員会の設置

壬生野地域まちづくり協議会事業を円滑に遂行するため、2025 年度は下記のとおり実行委員会を設置する。

No.	名　称	目　　的	構　成
1	壬生野地域自主防災実行委員会 （主幹： 地域安全部会）	未曽有の災害に対処できる壬生野地域の構築を目指し、地域全体での防災訓練を継続する。（2020～2022 伊賀市キラッと輝け！地域応援補助金事業の内容を継続） 毎年更新している安否確認・避難支援登録シートによる自治会自主防災組織の訓練を実施するとともに、壬生野地域自主防災組織と連携した訓練等の実施により防災マニュアルを追加する。	・会長・副会長・事務局長 ・地域安全部会長 ・小学校長・消防団・防災士 訓練計画・防災マニュアル作成 ＊実行委員会は小委員会形式（三役及び実行委員）で行うこととし必要に応じて幹事（区長）及び事務局員が出席する。
2	壬生野歴史文化継承事業実行委員会 （主幹：教育文化・スポーツ部会）	壬生野地域の特色ある自然や名勝、歴史文化や風習等を掘り起こし地域の魅力を再発見して、語り部を育成し後世に地域の魅力を継承する（2023～2025 伊賀市キラッと輝け！地域応援補助金事業の最終年度） 2024 年度に作成した壬生野マップをもとに地域散策ウォーキングを行うとともに、昔話や言い伝えなど住民からの情報提供を得て新たな地域の魅力や課題を発掘する。 これらの情報を整理し、後世に伝えるため、語り部の育成に努めるとともに壬生野散策マップの看板を設置する。	・会長・副会長・事務局長 ・教育文化・スポーツ部会長 伝統文化の掘り起こし 地域課題の発掘 語り部の育成 ＊実行委員会は小委員会形式（三役及び実行委員）で行うこととし必要に応じて幹事（区長）及び事務局員が出席する。 ＊自治会を主体とした小会議を設け史料の収集にあたる。小会議は区長が主催する。
3	地域まちづくり計画策定実行委員会 （主幹：企画広報委員会）	社会情勢の変化や、住民ニーズに即応した“新たなまちづくり計画”を、財政計画とともに樹立する。 地区市民センターの指定管理や、アフターコロナにおける地域自治の変化など新たなコミュニティのあり方を取り入れて「地域まちづくり計画」を検討する。	・会長・副会長・事務局長 住民ニーズの意識調査及び自治センター化にかかる事例調査 ＊実行委員会は小委員会形式（三役）で行うこととし必要に応じて幹事（区長）が出席する。

第6号議案(1)　　令和7年度　　一般会計収支予算書(案)

(収入の部)　　(単位：円)

費　　目	細　　目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	比較増減(A-B)	摘　　要
1．交付金・補助金及び委託金		4,291,000	4,304,000	△ 13,000	
	1．市交付金	3,367,000	3,381,000	△ 14,000	地域包括交付金
	(1)まちづくり活動経費	2,333,300	2,297,000	36,300	
	(2)まちづくり協定経費	1,033,700	1,084,000	△ 50,300	
	2．市補助金	650,000	650,000	0	文化継承･獣害補助金
	3．市委託金	274,000	273,000	1,000	生涯学習事業
2．諸収入		72,255	128,211	△ 55,956	
	1．預金利子	755	211	544	
	2．雑収入	11,500	10,000	1,500	複写料金等
	3．事業参加負担金	60,000	118,000	△ 58,000	事業参加負担金
3．繰入金		0	2,000,000	△ 2,000,000	
	1．基金繰入金	0	2,000,000	△ 2,000,000	
4．繰越金		273,745	246,789	26,956	
	1．繰越金	273,745	246,789	26,956	前年度繰越金
収入合計		4,637,000	6,679,000	△ 2,042,000	

(支出の部)　　(単位：円)

費　　目	細　　目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	比較増減(A-B)	摘　　要
1.事務局費		1,265,000	3,315,000	△ 2,050,000	
	1．報酬	620,000	620,000	0	役員報酬等
	2．報償費	30,000	30,000	0	講師謝礼等
	3．旅費	30,000	30,000	0	事業旅費等
	4．需用費	450,000	420,000	30,000	事務用品等
	5．役務費	30,000	30,000	0	保険料等
	6．使用料	50,000	50,000	0	CATV使用料等
	7．委託料	30,000	30,000	0	HP更新委託料
	8．積立金	0	100,000	△ 100,000	備品購入基金
	9．備品購入費	20,000	2,000,000	△ 1,980,000	事務用備品購入
	10．負担金	5,000	5,000	0	いがまち同研等
2.まちづくり事業費(部会活動)		815,000	795,000	20,000	
	1．報償費	30,000	50,000	△ 20,000	講師謝礼等
	2．旅費	20,000	20,000	0	研修会等参加
	3．需用費	480,000	460,000	20,000	防災、獣害対策等
	4．役務費	20,000	15,000	5,000	保険、通信運搬
	5．使用料	200,000	175,000	25,000	自動車借上料等
	6．原材料費	30,000	30,000	0	イベント材料代
	7．備品購入費	30,000	40,000	△ 10,000	防災訓練用備品等
	8．負担金	5,000	5,000	0	
3.まちづくり事業費(防犯活動)		235,000	265,000	△ 30,000	
	1．需用費	70,000	70,000	0	燃料費・修繕料等
	2．役務費	165,000	185,000	△ 20,000	青パト保険料
	3．使用料	0	10,000	△ 10,000	
4.まちづくり事業費(キラッと輝け地域応援補助対象		625,000	625,000	0	
	1．報償費	30,000	50,000	△ 20,000	講師謝礼等
	2．旅費	10,000	50,000	△ 40,000	調査研修旅費等
	3．需用費	83,780	465,000	△ 381,220	消耗品等
	4．役務費	6,000	30,000	△ 24,000	保険代・通信運搬費
	5．使用料	0	30,000	△ 30,000	会場等借上げ料等
	6．委託料	495,220	0	495,220	観光看板設置委託料
5.まちづくり事業費(生涯学習活動)		334,000	316,000	18,000	
	1．報償費	100,000	80,000	20,000	講師謝礼等
	2．旅費	0	43,000	△ 43,000	
	3．需用費	154,000	162,000	△ 8,000	消耗品等
	4．役務費	25,000	12,000	13,000	イベント保険、通信運搬費
	5．使用料	55,000	19,000	36,000	自動車借上料等
6.コミュニティ活動費		1,353,000	1,353,000	0	まちづくり協定経費
	1．山畑区活動費	196,000	196,000	0	
	2．川東区活動費	183,000	183,000	0	
	3．川西区活動費	170,000	170,000	0	
	4．西之澤区活動費	156,000	156,000	0	
	5．希望ヶ丘区活動費	357,000	357,000	0	
	6．川西青葉台区活動費	159,000	159,000	0	
	7．春日丘区活動費	132,000	132,000	0	
7.予備費		10,000	10,000	0	
	1．予備費	10,000	10,000	0	
支出合計		4,637,000	6,679,000	△ 2,042,000	

第6号議案(2)

令和7年度　地域絆づくり事業収支予算書(案)

(収入の部)　　(単位：円)

費　　目	細　　目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	比較増減(A-B)	摘　　要
1.市補助金		720,000	720,000	0	
	1.市補助金	720,000	720,000	0	地域絆づくり補助金
2.諸収入		180,000	180,000	0	
	2.事業負担金	180,000	180,000	0	白藤滝保勝会負担金
収入合計		900,000	900,000	0	

(支出の部)　　(単位：円)

費　　目	細　　目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	比較増減(A-B)	摘　　要
1地域絆づくり事業費		900,000	900,000	0	
	1. 報償費	100,000	100,000	0	事業に係る謝礼
	2. 需用費	450,000	200,000	250,000	消耗品費・印刷製本費
	3. 役務費	40,000	20,000	20,000	振込手数料・クリーニング代
	4. 使用料	80,000	80,000	0	使用料等
	5. 委託料	220,000	200,000	20,000	音響機器・送迎バス等
	6. 原材料費	0	290,000	△ 290,000	食品加工材料費
	7. 予備費	10,000	10,000	0	
支出合計		900,000	900,000	0	

2025（令和７）年度壬生野地域まちづくり協議会役員・委員名簿

（１）2025 年度壬生野地域まちづくり協議会

運営委員(事務局)・会計監査委員名簿 【31 名】

役　　職	氏　　名		
会　　長	内山　保和（川　西）		
副 会 長	奥　昭　徳（山　畑）	中村　敏子（川西青葉台）	丸山　正春（川　東）
事務局長	居附　秀樹（地域推薦）		
会　　計	南出　正博（地域推薦）		
事務局員	山中　洋子（地域推薦）		
幹　　事	山下　弘文（山　畑）	北出　茂樹（川　東）	金谷　博一（川　西）
	山　本　清（西之澤）	藤岡　義已（希望ヶ丘）	木村　嘉男（川西青葉台）
	宮田　清孝（春日丘）	岡野　充樹（ヤマギシ会）	
運営委員	中森　秀治（山　畑）	北　出　眞（川　東）	福西　重嗣（川　西）
	仲　善　己（西之澤）	廣崎　琢司（希望ヶ丘）	橋　爪　誠（希望ヶ丘）
	大西　生真（川西青葉台）	岡本　勝行（春日丘）	坂本　明子（ヤマギシ会）
	福島八重子（地域推薦）	稲森　文一（地域推薦）	井上裕見子（地域推薦）
	澤野　啓之（地域推薦）		
顧　　問	落合　敏之（地域推薦）		
監査委員	谷　口　剛（地域推薦）	中森美加子（地域推薦）	

（２）2025 年度壬生野地域まちづくり協議会実行委員会名簿（参考） 【29 名】

実行委員会名	氏　　名		
自主防災実行委員会【11 名】	内山　保和（会　長）	奥　昭　徳（副会長）	中村　敏子（副会長）
	丸山　正春（副会長）	居附　秀樹（事務局長）	金谷　博一（地域安全）
	稲森　文一（小学校長）	澤野　啓之（消防団）	居附　史徳（消防団）
	赤堀　久実（防災士）	橋　爪　誠（学識経験）	竹　田　浩（警察官）
	＊必要に応じて区長・事務局が出席		
歴史文化継承実行委員会【13 名】	内山　保和（会　長）	奥　昭　徳（副会長）	中村　敏子（副会長）
	丸山　正春（副会長）	居附　秀樹（事務局長）	瀬古　重治（教育文化）
	亀井　直文（山　畑）	山中　茂和（山　畑）	大深　祥司（川　東）
	金谷　滝男（川　西）	落合　敏之（西之澤）	瀬古　重治（西之澤）
	手島　健人（希望ヶ丘）		
	＊必要に応じて区長・事務局が出席		
まちづくり計画策定実行委員会【5名】	内山　保和（会　長）	奥　昭　徳（副会長）	中村　敏子（副会長）
	丸山　正春（副会長）	居附　秀樹（事務局長）	
	＊必要に応じて区長が出席		

（3）2025 年度壬生野地域まちづくり協議会まちづくり委員名簿　　【77 名（62 名）】

部　会　名	氏　　名		
地域安全部会 【16 名（実数６名）】	中　林　徹（山 畑）	山　中　崇（山　畑）	*北　出　眞（川　東）*
	藤　岡　稔（川 東）	*◎金谷 博一（川　西）*	福西　政敏（川　西）
	山　本　清（西之澤）	*仲　善　己（西之澤）*	*藤岡　義已（希望ヶ丘）*
	廣崎　琢司（希望ヶ丘）	*木村　嘉男　（川西青葉台）*	*宮田　清孝（春日丘）*
	岡野　充樹（ヤマギシ会）	竹　田　浩（地域推薦）	*稲森　文一（地域推薦）*
	大井　脩司（地域推薦）		
	＊地域安全部会所管の青色回転灯パトロール委員は、（４）青色回転灯パトロール委員名簿に別記する。（56 名）		
人権・男女共同参画部会 【11 名(実数 10 名)】	◎山本 眞司（山　畑）	奥　眞　治（山　畑）	中森智恵美（山　畑）
	界外　信也（川　東）	稲森　大人（川　東）	*福西 重嗣（川　西）*
	福西　忠雄（川　西）	小　田　順（西之澤）	手島　健人（希望ヶ丘）
	山中　浩二（川西青葉台）	安田　茂夫（春日丘）	
生活・環境保全部会 【９名（実数９名）】	山中　吉浩（山　畑）	藤森　和也（山　畑）	小野　良一（川 東）
	南出　和宏（川　東）	居附　裕一（川　西）	落合　正敏（西之澤）
	福森　崇裕（希望ヶ丘）	◎峰　宏 規（希望ヶ丘）	中村　幸弘（川西青葉台）
健康福祉部会 【10 名(実数９名)】	◎藤 森　肇（山　畑）	福森　和子（山　畑）	上野　性子（川　東）
	増田　裕充（川　東）	福永　重子（川　西）	藤田　伸二（西之澤）
	大江　成和（希望ヶ丘）	清水　貞喜（希望ヶ丘）	細 野　恵（春日丘）
	坂本　明子（ヤマギシ会）		
産業振興・交流部会 【10 名(実数９名)】	◎米野昌治（山　畑）	森川　保洋（山　畑）	西口　文章（川　東）
	北出久美子（川　東）	福永　一寛（川　西）	鈴木　孝治（西之澤）
	上野　大輔（希望ヶ丘）	内田　喜幸（川西青葉台）	*岡野　充樹（ヤマギシ会）*
	玉池　博徳（地域推薦）		
教育文化・ スポーツ部会 【14 名(実数 12 名)】	谷口　久司（山　畑）	山下　善史（山　畑）	界外　資弘（川　東）
	澤村　雅人（川　東）	塚脇　博文（川　西）	居附　正勝（川　西）
	◎瀬古重治（西之澤）	矢　原　隼（希望ヶ丘）	*大西　生真（川西青葉台）*
	山岡智恵美（春日丘）	*岡野　充樹（ヤマギシ会）*	福永紀世佳（地域推薦）
	森田　千裕（地域推薦）	岡本まさ美（地域推薦）	
壬生野若者会議 【 ７名(実数 ７名)】	谷口　裕紀（山　畑）	中森　洋充（山 畑）	北出　浩之（川　東）
	五百田尊道（川　東）	中林　隼土（川 西）	◎宮西正典（西之澤）
	山下麻衣子（希望ヶ丘）		

＊１．名簿の◎は部会長を示し運営委員会の構成員とする。また斜字は運営委員等との兼任を示す。

＊２．まちづくり広報誌(コミュニティ壬生野)への寄稿は地域の出来事は幹事(各区長等)からとし、地域イベントの案内や出来事等は各部会長及び地域推薦の運営委員からとする。

（4）青色回転灯パトロール委員名簿　　【56 名】

パトロール区分	班	氏　　名	
通学パトロール （下校時巡回活動） 20　名	1	奥　昭　徳（山　畑）	谷　口　剛（山　畑）
	2	藤森　吉徳（山　畑）	吾　郷　進（山　畑）
	3	谷口　繁和（山　畑）	福森　茂樹（山　畑）
	4	界外　久次（川　東）	丸山　正春（川　東）
	5	金谷　博一（川　西）	平地　照夫（川　西）
	6	落合　敏之（西之澤）	橋　爪　誠（希望ケ丘）
	7	赤堀　久実（希望ヶ丘）	渡久山かなえ（希望ヶ丘）
	8	岡野　充樹（ヤマギシ会）	稲井　革人（ヤマギシ会）
	9	出原　利章（ヤマギシ会）	藤　川　聡（ヤマギシ会）
夜間パトロール （地域防犯活動） 36　名	1	北村　千秋（山　畑）	若林　正久（山　畑）
	2	山本　眞司（山　畑）	山下　弘文（山　畑）
	3	森田　武寿（山　畑）	谷口　晃一（山　畑）
	4	北出　茂樹（川　東）	南出　正博（川　東）
	5	五百田道夫（川　東）	北出　義央（川　東）
	6	北　出　眞（川　東）	上　野　覚（川　東）
	7	松馬　淳司（川　東）	界外　健一（川　東）
	8	金谷　滝男（川　西）	北出　健二（川　西）
	9	内山　保和（川　西）	塚脇　道久（川　西）
	10	福西　重嗣（川　西）	福西　忠雄（川 西）
	11	居附　秀樹（川　西）	中林　義博（川　西）
	12	福永　重子（川　西）	居附　睦美（川　西）
	13	山　本　清（西之澤）	田矢　三男（西之澤）
	14	仲　善　己（西之澤）	藤田　伸二（西之澤）
	15	坂口　俊哉（西之澤）	瀬古　重治（西之澤）
	16	早川　崇彦（希望ヶ丘）	山　内　聡（希望ヶ丘）
	17	福森　和子（春日丘）	宮田　清孝（春日丘）
	18	安田　茂夫（春日丘）	岡本　勝行（春日丘）

車両管理及び 運行管理者	総括管理者	金谷　博一
	運行業務担当者	南出　正博

＊

壬生野地域まちづくり協議会規約

第1章　　総　　則

（名称及び所在地）

第１条　　この会は、壬生野地域まちづくり協議会（以下『協議会』という）と称する。

2.　この協議会の事務局は、伊賀市川東4539番地の4壬生野地区市民センター内に置くものとする。

（目　　的）

第２条　　協議会は、壬生野地域全域をコミュニティ範域と捉え、「自分たちのまちは、自分たちでつくる」という、市民が主役の地域コミュニティの創造を目標に掲げ、『壬生野地域まちづくり計画』（以下『地域まちづくり計画』という）を策定する。また、市民のニーズを適宜洗い出し様々な地域課題を解決していくために『地域まちづくり計画』の見直しを行い、地域住民が一体となり持続可能な『住みよいまちづくり』を実践することを目的とする。

（事　　業）

第３条　　協議会は、前条の目的を達成するため『地域まちづくり計画』に基づき次の事項について、協議しまちづくり事業の推進を図る。

(1)壬生野地域の総合的施策に関する事項。
(2)伊賀市の行政施策との協働による事業に関する事項。
(3)地域安全、環境保全、人権啓発、健康づくり、地域福祉、産業振興、青少年育成、文化活動、地域スポーツ及び地域活性化推進事業等に関する事項。
(4)壬生野地域内における諸団体との連携・事業調整に関する事項。
(5)壬生野地域まちづくり協議会事務所の管理運営に関する事項。
(6)その他目的達成に必要な事項。

（組　　織）

第４条　　協議会は壬生野地域に在住若しくは在勤する者をもって組織する。

（個人情報の保護）

第５条　個人の権利及び利益が侵害されることのないよう、個人情報の収集、提供及び管理等については特に慎重に行い目的以外に利用してはならない。

第２章　　機　　関

（機　　関）

第６条　この協議会に、次の機関を置く。

(1)総　　会
(2)運営委員会
(3)役　員　会
(4)部　　会
(5)公　聴　会

（総　　会）

第7条　総会は、協議会の最高議決機関であって、第 12 条第 1 項に定める役員及び第 13 条第 1 項に定める全委員をもって構成する。

2.　定期総会は、原則として年1回会長が招集し、地域の総意に基づいた事業計画・事業予算・協議会規約・地域まちづくり計画等について審議するものとする。

3.　臨時総会は運営委員の過半数の要求があったとき、会長が臨時総会を招集しなければならない。

4.　総会の議長は、構成委員の中から選出する。

5.　総会は構成委員の3分の2以上の出席（委任状含む）により成立する。

6.　総会の議事は出席者の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

（運営委員会）

第 8 条　運営委員会は、第12条第 1 項に定める役員及び第13条第 1 項に定める運営委員をもって構成する。

2.　運営委員会は、地域まちづくり計画の策定・変更並びにまちづくり事業の企画実践にあたる。

3.　運営委員会は、協議会の企画運営、地域住民への啓発並びに部会の提案事項、事業計画・予算の流用等について審議するものとする。

4.　運営委員会は会長が招集するものとし、必要に応じて第 13 条第 1 項に定めるまちづくり委員を加えることができるものとする。

（部　　会）

第9条　部会は第13条第1項に定めるまちづくり委員及び一般公募による委員のほか各種地域活動団体と連携して構成する。尚、一般公募については市民の参画を促進するため、委員数の上限を定めず定期的に委員を募るものとする。

2.　部会は運営委員会の定めにより下記のとおり構成するものとし、まちづくり協議会が主催する事業の実践にあたる。

(1)地域安全部会
(2)人権・男女共同参画部会
(3)生活・環境保全部会
(4)健康福祉部会
(5)産業振興・交流部会
(6)教育文化・スポーツ部会
(7)壬生野若者会議

3.　前項の部会を円滑に運営させるため、各部会に部会長、副部会長及び書記を置く。その選出方法は互選とし、運営委員会の承認を得ることとする。

（役　員　会）

第 10 条　役員会は第12条第 1 項に定める役員をもって構成するものとし、会長が定期的に会議を招集する。

2.　役員会は、まちづくり計画に基づき協議会の将来構想にかかる企画運営及び財政計画を行うとともに当該年度の事業計画及び事業予算の執行について審議するものとする。

3.　役員会は「住民自治協議会に関する規則」第 5 条（協定の締結）に基づき、「まちづくりに関する基本協定書」の内容について審議するほか、行政情報の共有を行うものとする。

（公　聴　会）

第 11 条　公聴会は、全ての市民を対象とし必要に応じて開催するものとする。但し議決権は持たないものとする。

2.　公聴会は、地域のニーズを協議会活動に反映させると同時に地域のコミュニティを活性化させることを目的とする。

第 3 章　　役員及び委員

（役　　員）

第 12 条　協議会に次の役員を置く。

(1)会　　長	1	名
(2)副　会　長	3	名
(3)事 務 局 長	1	名
(4)事務局次長	1	名
(5)会　　計	1	名
(6)幹　　事	8	名

2.　役員の選出は第 13 条第1項の運営委員の中から選考委員が推薦し、総会の承認を得るものとする。

3.　幹事は壬生野地域各自治会から１名を選出することとし、区長（若しくは代表者）とする。

4.　協議会の運営をより円滑化するため細則に定める顧問を置くことができる。

（委　　員）

第 13 条　協議会に次の委員を置く。

(1)運営委員
(2)まちづくり委員
(3)選考委員
(4)会計監査委員

2.　運営委員及び会計監査委員は、壬生野地域の自治会等及び地域活動を実践する各種団体等から選考委員が推薦したものとする。

3.　まちづくり委員は、一般公募及び選考委員の推薦によるものとする。

4.　選考委員は副会長及び幹事とする。

5.　第1項の委員数については細則にこれを定める。

（役員の職務）

第 14 条　役員の職務を次のとおり定める。

(1)会長は、協議会を代表し会務を総括する。
(2)副会長は、会長を補佐し会長に事故あるときはその職務を代行する。
(3)事務局長は、協議会の事務全般を統括し運営委員会の連絡調整を図る。
(4)事務局次長は事務局長の指示により事務全般の補助にあたる。
(5)会計は、協議会の会計事務にあたる。
(6)幹事は、協議会会務の運営にあたる。

（委員の職務）

第 15 条　委員の職務を次のとおり定める。

(1)運営委員は、協議会を総括的に企画運営し地域住民への啓発に努める。

(2)まちづくり委員は部会に属し、まちづくり事業の企画実践にあたる。

(3)会計監査委員は、協議会会計の監査にあたる。

（付属機関）

第 16 条　壬生野地域の安全を確保するために、地域安全部会に壬生野小学校防犯ネットワーク会議を組織するとともに、壬生野地域まちづくり協議会青色回転灯パトロール隊を組織し児童生徒の登下校時の見守り及び夜間の安全パトロール等を実施する。

2.　壬生野地域の超高齢化社会の到来に対処するため健康福祉部会に壬生野地域福祉ネットワーク会議を組織し、地域福祉のニーズを調査するとともに、課題解決に向けた協議を行う。

（任　期）

第 17 条　役員及び委員の任期は定期総会から定期総会までの 2 年間とする。ただし再選を妨げない。

2.　任期途中において欠員が生じた場合又は増員が必要となった場合には、会長は役員会・運営委員会の議を経て後任者又は新任者を補職する。この場合の任期は、前任者の残任期間とする。

第4章　　会計及び会計監査

（会　　計）

第 18 条　この協議会の経費は、補助金、諸収入及びその他の収入をもって充当する。

2.　この協議会の会計年度は、毎年 4 月 1 日から始まり翌年 3 月 31 日に終わる。

（会計監査）

第 19 条　この協議会の会計監査は、会計帳簿及び収入支出の状況を監査し、総会に報告するものとする。

附　則

1.　この規約は、平成 16 年 1 月 23 日から施行する。

2.　この規約を改正しようとするときは、総会において出席者の過半数の賛同を得なければならない。

3.　この規約に定めのない事項については、会長は運営委員会に諮り運営委員の承認を得なければならない。

改　　正	平成 17 年3月 28 日
一部改正	平成 17 年 6 月 10 日
一部改正	平成 18 年 4 月 24 日
一部改正	平成 21 年 4 月 25 日
一部改正	平成 22 年4月 24 日
一部改正	平成 23 年4月 27 日
一部改正	平成 26 年4月 25 日
一部改正	平成 30 年4月 20 日
一部改正	令和　4 年2月 16 日

2025 年度　壬生野地域まちづくり協議会運営細則

【委員選出規程】

（委員数）

第１条　規約第 14 条第１項の委員選出基準及び委員数については次のとおりとする。

名　称	区　分	選出基準	定　数
(1)運営委員 【規約 13 条(1)】	幹事(選考委員) 【規約 12 条1(6)】	山畑区長、川東区長、川西区長、西之澤区長、希望ヶ丘区長、川西青葉台区長、 春日丘区長、ヤマギシ会代表	8 名
	自治会推薦による委員(幹事の推薦)	山畑区　2 名、川東区 2 名、川西区 2 名、西之澤区 2 名、希望ヶ丘区 2 名、川西青葉台区2名、春日丘区 1 名、ヤマギシ会 1 名	14 名
	地域推薦による委員 (副会長の推薦)	壬生野小学校長、壬生小 PTA 会長、 消防団役員代表、更生保護女性の会代表、 民生児童委員代表、実務経験者など	若干名
(2)実行委員	(1)自主防災 実行委員会	消防団役員、小学校長、防災士、地域安全部会長など(役員、事務局)	若干名
	(2)歴史文化継承 実行委員会	教育文化・スポーツ部会長、幹事推薦など (役員、事務局)	若干名
	(3)地域まちづくり 計画策定実行委員会	(役員、事務局)	若干名
(3)まちづくり 委　員 【規約 13 条1(2)】	(1)地域安全部会	各地区2名以内(幹事の推薦)、一般公募及び地域推薦(壬生野小校長・PTA 会長・壬生野駐在警察官等)	25 名以内
	(2)人権・男女共同 参画部会	各地区 2 名以内(幹事の推薦)及び一般公募	18 名以内
	(3)生活・環境保全 部会	各地区 2 名以内(幹事の推薦)及び一般公募	18 名以内
	(4)健康福祉部会	各地区 2 名以内(幹事の推薦)及び一般公募	18 名以内
	(5)産業振興・交流 部会	各地区 2 名以内(幹事の推薦)及び一般公募 地域推薦(JA 東部営農経済センター職員など)	18 名以内
	(6)教育文化・スポ ーツ部会	各地区 2 名以内(幹事の推薦)及び一般公募 地域推薦(壬生野小教頭・PTA、保育園長など)	18 名以内
	(7)壬生野若者会議	各地区 2 名以内(幹事の推薦)及び一般公募	18 名以内
(4)選考委員 【規約 13 条(3)】	幹　　事	地区推薦委員の推薦	―
	副　会　長	地域推薦委員の推薦	―
(5)会計監査委員 【規約 13 条1(4)】	地域推薦による委員 (副会長の推薦)		2 名

＊委員の推薦(地域推薦・地区推薦)にあたっては、年齢・性別などに配慮するものとする。

（幹　　事）

第 2 条　第 12 項第 1 項(6)の幹事は、壬生野地域の区長若しくは代表者とする

（顧　　問）

第 3 条　第 12 条第 4 項の顧問は、必要に応じ選考委員(副会長)が選考するものとする。

（選考委員）

第 4 条　第 13 条第 1 項(3)の選考委員は、同条第 4 項の者があたり推薦区分は次のとおりとする。

(1)副会長は役員、会計監査委員及び地域推薦の運営委員、まちづくり委員の選考にあたる。
(2)幹事は地区推薦の運営委員、まちづくり委員及び青色回転灯パトロール委員の選考にあたる。

【会議召集規程】

(役員会)

第1条　第10条の役員会については協議内容により次のとおり区分する。

区　　分	事　　項	召集範囲
三 役 会 議	緊急事項の処理に関する事項 まちづくり協議会事業の企画立案	会長、副会長、事務局長 (必要に応じ顧問)
連絡調整会議 (区 長 会)	行政からの連絡・依頼事項 まちづくり協議会事業の協議及び連絡調整	会長、副会長、幹事(区長)、事務局長 顧問、事務員(市民センター職員)

(運営委員会)

第2条　第8条の運営委員会については協議内容により次のとおり区分する。

区　　分	事　　項	召集範囲
企画広報会議	広報誌の発行、まちづくり構想の企画	会長、副会長、幹事(区長) 各部会部会長、事務局長
事業推進会議	まちづくり協議会事業の運営方針協議 各部会事業の情報共有、進捗状況報告	会長、副会長、会計、幹事(区長) 運営委員、各部会部会長、事務局長、 顧問、事務員(市民センター職員) (必要に応じ生涯学習支援員)

【会計管理規程】

(包括交付金使途の制限)

第1条　住民自治協議会支援交付金の使途については、別途伊賀市が定める算出基準及び判定基準により支出を管理するものとする。

(旅費の支出)

第2条　旅費の支出基準は伊賀市が定める規定に準ずることとする。また、報酬支払者の市内旅費は報酬に含まれるものとする。

(拠点施設活動基金の設置)

第3条　壬生野地域まちづくり協議会における拠点整備(備品購入を含む)及び事業活動予算を平準化するため拠点施設活動基金を設置する。

(拠点施設活動基金の運用)

第4条　この基金は、会計運用上必要と認めた場合に会長が役員会の承認を得て運用することができる。

(歳出予算の流用)

第5条　事務局長から、当協議会の事業予算に定める歳出予算各費目の流用の申出があったときは役員会はこれを審査し、必要であると認めたときは予算を流用し配当することができるものとする。

(複写費用の徴収)

第6条　協議会が所有する複写機において、協議会及び伊賀市以外の者(壬生野地域の団体や個人)　から印刷の委託があった場合は、別表の印刷費用を徴収するものとする。尚、営利を目的とするもの及び政治的、宗教的なものは受託の対象としない。

別表(第6条関係)

区　　分	用紙の種類	料金(片面1枚)	摘　　要
焼付複写機 (トナー式)	A4(白黒)	5円	用紙代を含む ＊但し1原稿に付き10枚まで
	A3(白黒)	10円	
輪転複写機 (インク式)	マスター紙	50円	用紙代別途 (用紙は持込に限る)
	A4(白黒)	1円	

	A3(白黒)	2 円	

【青色防犯パトロール車両管理並びに運用に関する規程】

(目　　的)
第1条　壬生野地域まちづくり協議会は規約第 16 条1項の青色回転灯防犯パトロールを実施するため、青色防犯パトロール車両(以下『当車両』という)を所有する。また、当車両は会長の許可を得て、まちづくり協議会が主催若しくは共催する事業に使用することができるものとする。
(資産管理)
第2条　当車両は、壬生野地域まちづくり協議会の備品として管理し、一切の使用権限と費用負担は壬生野地域まちづくり協議会に帰属する。
(運行管理)
第3条　当車両の運行管理は地域安全部会長(以下『部会長』という)が行う。また、当車両によるパトロール業務を良好な状況に保つため運行業務担当者(以下『担当者』という)を置き、車両の日常管理とパトロール委員の研修を行う。
(2)適切な運行管理と、防犯情報を共有するために当車両に運行日誌を備えることとし、毎月末に決裁を得るものとする。
(3)パトロール中に不審者や事件等に遭遇した場合は、即時に伊賀警察署に通報するとともに第2項の運行日誌に記載する。
(4)パトロール中に交通事故(人身・対物・物損を問わない)に遭遇した場合は、即時に現場処置を講じるとともに伊賀警察署に連絡し、第1項の部会長若しくは担当者に報告する。
(巡回パトロール)
第4条　通学パトロール(交通安全・見守り)及び、夜間パトロール(地域安全)については、管内の主要道路(県道・市道など)を中心に巡回することを基本とし、狭い路地等に入り確認する必要がある場合には、徒歩にて確認するものとする。

壬生野地域まちづくり計画　参考

平成 30 年 3 月改定

1. 壬生野地域の概要

壬生野地域は、伊賀市の北東部に位置し、北は西柘植地域、西は府中地域及び河合地域、南は山田地域と接し、東部に霊山を頂きその西側に位置する緩やかな丘陵地で、稲作農業を中心とした田園地帯です。明治 22 年の市・町村制施行に伴い、山畑、川東、川西、西之澤の4ケ村によって壬生野村が構成されたのが起源で、昭和 30 年の西柘植村との合併による春日村、昭和 34 年の柘植町との合併による伊賀町（昭和の大合併）、また平成 16 年には上野市および周辺5ヵ町村の合併で伊賀市（平成の大合併）となり、今日に至っています。

現在、壬生野地域まちづくり協議会は、山畑区、川東区、川西区、西之澤区、そして住宅団地（希望ヶ丘区、川西青葉台区）と春日丘区の7つの自治会と山岸会（団体）で構成されています。平成 29 年6月末現在での人口は 3,529 人、世帯数は 1,380 世帯となっており、平成 17 年 4 月末の協議会設立当初の人口は 3,774 人、世帯数 1,192 世帯と人口で 6.9％減、世帯数で 13.6％増となっています。また、平成 28 年（2016 年）9 月末時点の 65 歳以上の高齢化率は、30.1％となっています。（高齢化率が最も高い山畑区で 43.4％、最も低い希望ヶ丘区で 21.37％と大きな開きがあります。）なお、国勢調査を基にした 2025 年の高齢化率は、38.8％と益々高齢化が進むことが予測されています。

2. まちづくりビジョン

(1) 自立したまち壬生野

社会が成熟するに従い、人々の価値観の多様化が進む中、単に行政サービスを享受するだけでは満足できない時代が到来しています。一人ひとりの価値観を大切にし、自らで出来る事は自らで解決し、地域で出来る事は地域で解決する社会が求められています。
壬生野地域まちづくり協議会は各自治会と役割を分担しながら、地域の様々な諸課題の解決を地域自らの意思で決定し、それに責任を持つまちづくりを進めます。

(2) 誰もが住みよいと感じるまち壬生野

住みよいと感じる価値観は一様ではありませんが、災害・犯罪を防ぎ、安全に安心して暮らせる社会、一人ひとりがお互いを認め合い、支えあうことができる社会を実現していくことが大切です。壬生野地域まちづくり協議会は各自治会と協力し、様々な活動を通じ、人間力、地域力を高め、より一層の人と人との絆づくりを進めます。

3. 部会事業方針

まちづくりビジョンを実現していくため、当面以下の7部会を中心に住民の参画を得ながら、出来る事から一歩ずつ取組みます。なお、5 年後を目途に成果を評価し、部会の廃止や、追加を行います。この他、引き続き「広報誌みぶの」を発行し、協議会や各自治会の活動内容等の情報発信を行うとともに、地域の人々の絆が深められる「壬生野まつり」を実施します。

(1)防犯防災部会

【課題と活動目標】

壬生野地域は、近年、土石流による家屋流失、洪水による大規模な家屋浸水、地震による家屋損壊等の大きな自然災害に見舞われてきませんでした。このため住民の防災に対する意識の希薄さが懸念されます。また、犯罪の少ない地域ですが、人の往来が益々多くなる中で、犯罪を起こさせない地域、交通安全を守る地域づくりが大切です。

このため、各自治会に設置されている自主防災組織と連携協力し、これらの活動を支援するため、情報の提供や組織間相互の調整等が円滑に実施できるよう取組みます。

【主な活動計画】

①防犯防災関連情報の提供
②青色パトロール車を活用した、地域の防犯・交通安全等の啓発
③ため池ハザードマップの活用
④各区自主防災組織との連携

(2)生活環境部会

【課題と活動目標】

地域の恵まれた生活環境や自然環境を守り、次世代へ引き継いでいくことは、「住みよいと感じるまち壬生野」を実現していくうえで重要です。しかしながら、ゴミの不法投棄や投げ捨てが後をたちません。また、生活や事業活動から生じる水質汚濁、悪臭、騒音等のいわゆる公害を防止していくことや、地域の主産業である稲作を中心とした農業を、イノシシ・鹿・サル等の獣害から守ることも重要です。このため、各自治会、行政等と連携協力し問題の解決に努めます。

【主な活動計画】

①公害要因の調査等環境改善活動
②獣害対策のサポート
③清掃活動

(3)人権同和部会

【課題と活動目標】

「住みよいと感じるまち壬生野」の実現のためには、人と人がお互いを認め合い、支えあえる地域社会としていくことが大切です。住民一人ひとりが生涯を通じ健全な人権感覚を高めていくため、自らの意思で学んで行くことが重要です。このため、学習機会の提供や啓発に努めます。

【主な活動計画】

①学校との連携
②人権フィールドワーク等を活用した研修と体験
③人権課題の把握
④各区の取組みへのサポート

(4)男女共同参画部会

【課題と活動目標】

地域社会の意思決定やその営みの多くは、今なお男性中心で行われている現実があります。こうした活動に女性の発想や意見を取り入れていくことは、住みよいと感じるまちづくりを進めるうえで大変重要です。こうした固定観念を払拭するため、地域活動団体等の構成員に積極的に女性参加を促すなど、地域の運営に女性の参加が増えるよう取組みます。

【主な活動計画】
①女性参画への理解と生活改善の推進
（男性が参加する家事体験教室等・女性が多く参加する活動体験等）

(5)教育文化部会
【課題と活動目標】
地域の歴史や文化を学ぶことは、地元の良き歴史・文化が継承されるばかりでなく、地域で生まれずっとここで生活をしてきた人にとっては、地域の再発見、再認識に繋がります。他地域から移り住んだ人にとっては、地域を深く知る機会となります。
また、地域で生まれた子どもたちにとっては、仮に大人になって他地域で住んでいても、故郷のよき記憶として、いつまでも心に刻まれます。こうした学びを通じ地域の誇り、地域愛を育み絆が深められるまちづくりを進めます。
【主な活動計画】
①壬生野地域の歴史文化の再発見活動
②自然環境学習
（壬生野の誇る自然や天然記念物保全）
③壬生野地区文化サークル活動への支援
④子どもたちへの昔遊びの伝承

(6)健康福祉部会
【課題と活動目標】
急速な高齢化社会が到来する中で、買い物や通院等の移動手段が無いことや、自宅敷地内を清掃することもままならない高齢者世帯の増加が予想されます。公的な福祉サービスの他、地域で助け合い、支えあう社会が求められています。このため、各自治会と役割分担しながら、助け合い、支え合える仕組み作りとともに、提供が可能なサービスから取組みを進めます。
また、より良い生活を送るため、健康づくりや子育て支援等、地域で出来る福祉支援に取り組みます。
【主な活動計画】
①健康維持の活動と啓発
②各自治会の福祉サービスへの支援
（高齢者の移動手段・独り暮らし高齢者への見守り支援等）

(7)フレッシュ壬生野部会
【課題と活動目標】
これまで、壬生野地域まちづくり協議会の運営や活動は、主に60歳代を中心に行われてきましたが、多くの地域住民がまちづくりに参加頂くためには、若い人たちの意見が反映され、参加するまちづくりが行われることが重要です。
このため、地域の次世代を担う若者（概ね 20 歳代～50 歳代まで）で構成された部会を設け、若い人の発想で、取り組むテーマや事業計画を自ら定め、自由活発な意見交換を行い、まちづくりを進めます。
【主な活動計画】
部会設置後、自由に計画決定します